



国会に送っていただいたから半年間、 全力で取り組んでまいりました。

安保法制=戦争法廃止を求めるみなさんの運動をはじめ、市民の声で政治を動かすことができる時代を迎えています。「市民のみなさんと同じ目線で問題をとらえ、しっかり聞き、ともに考え行動するなかで政治を変えていきたい」。これをモットーに取り組んでいます。

みんなの声を国会へ

リニア新幹線の環境破壊

リニア中央新幹線の建設計画では、南アルプスを貫通するトンネル工事を伴うため、環境に深刻な影響があります。調査のため現地を視察しました。住民合意のないまま建設に突き進むことに強く憤りを感じました。

初めての国会質問では、トンネル掘削に伴う発生土置き場の予定地とされる場所は、かつて大規模土砂災害が発生した土地であることを指摘すると、環境大臣は「憂慮すべき」と答弁しました。国立公園でユネスコエコパークにも登録された貴重な自然を壊すリニア中央新幹線建設はやめるべきです。



リニア問題で質問（2016年10月20日）

COP22に参加

世界の温暖化対策を話し合うCOP22（=第22回気候変動枠組条約締約国会議）がモロッコで開催。同時に開かれた各国議会人会議（=列国議会同盟）へ、衆参両院の議員代表団として出席しました。

2050年までに世界の気温上昇を2°C未満とする目標を掲げた画期的なパリ協定。アフリカ諸国などから海面上昇と難民問題、資源枯渇の実情などを聞き、問題の深刻さを実感しました。一方で、日本政府は原子力発電や石炭火力発電を「ベースロード電源」と位置付け、世界の流れに逆行しています。CO2排出量世界第5位の先進国・日本の果たすべき責任を追及していきます。



日本共産党
参議院議員

- 環境委員 ●災害対策特別委員
- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員
- 国際経済・外交に関する調査会理事

Takeda Ryosuke

たけだ 良介

プロフィール

1979年、長野県中野市に生まれ。2003年、信州大学教育学部を卒業し、民青同盟長野県委員会の専従役員となる。2004年、民青同盟長野県委員長。2016年7月、参議院議員初当選。

世界基準、 世界視野

COP22会場では、EU議会代表団、韓国議会代表団との懇談にも参加しました。欧州諸国をはじめ、世界は脱炭素社会へ向けて大きく動きだしていることを実感しました。

国会では、国連総会が圧倒的多数で採択した核兵器禁止条約の締結交渉を開始する決議に、日本が反対したことを正しました。

EU議会代表団との懇談



韓国代表団と



いつも 共にたたかう

糸魚川大規模火災では、強風によって燃え広がった自然災害としての支援を求め、火災としては初めて被災者生活再建支援法が適用されるととなりました。5年以上続く全国の金曜行動、国会で行われる市民集会やデモ。市民のみなさんとともに行動してきました。

若者の声を聞く(焼津)



デモ激励



たかえをまもれアクション(名古屋)



週末は各地のつどいで
みなさまとお会いできることを楽しみにしています。

即行動、 即実行

- 柏崎刈羽原発の地下水問題や事故対策について調査
- 水俣病被害者救済について熊本県現地調査
- 自然保護区真下に通るリニア新幹線のトンネル予定各地の調査
- 廃棄物処理・リサイクルについて調査、聞きとり
- メガソーラー設置による環境調査
- 台風や凍霜害によるリンゴ被害の実態を調査
- 北陸新幹線延伸に伴う中池見湿地の環境影響を調査 等



柏崎刈羽原発視察



リンゴ被害調査



メガソーラー建設予定地視察



リニア調査



北陸信越ブロック事務所 〒380-0928 長野県長野市若里1-12-7 TEL 026-227-3220
東海ブロック事務所 〒467-0007 愛知県名古屋市中区新栄3-12-27 TEL 052-264-0833
国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館408号